

質問 人口減少対策による地域の活性化について、①地方版総合戦略は産学官金労言で連携して策定を。②日常生活の利便性や継続的な雇用は若者が住み暮らしにくくするための条件である。地域産業活性化に對しての考えは。③人付き合いを学ぶ場である自治会や子ども会の活動の活性化を。④保健師による継続的な育児相

談を内容とする東京版ネウボラ制度が始まる。市としても都の補助を活用し、新制度を実施する考えは。⑤市役所からの監視や停電時の対応も行えるようにする。

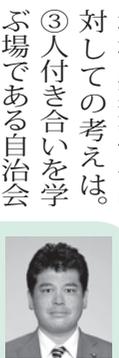
質問 昭島市の活性化について、①平成26年実施のまちコンの検証及び今年の実施は。②商店主が講師となり消費者との信頼関係を築くことを目的としたまちコンに取り組んで。③福祉協議会主催のサロン事業を、市民にもっと周知すべき。④くじら祭や郷土芸能まつり等に次世代育成の

ために若者参加で活性化を図るべきと考えるが。⑤若者参加で市の事業の活性化を図るため、審議会等に

質問 昭島市の活性化について、①会場の昭島駅南口、中神駅周辺の商店街のPR、地域の活性化、市民のつながりなど一定の効果が図られたと考える。商工会が実施した事業であり、今年の本会議等により市政への参画を期待している。

質問 引きこもりについて、①市の相談窓口は。②全庁的に連携し若者支援ということについて、③市役所での相談窓口は。④全庁的に連携し若者支援ということについて、⑤市役所での相談窓口は。

賛成 (5面下段より) 保険の制度にするために自給体の役割を果たすべきである。引き下げを強く要求し、本予算に反対する。



自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

人口減少対策による地域の活性化について

一部を蓄電池タイプにする。②冠水警報表示設備を設置するよう計画するとともに、市役所からの監視や停電時の対応も行えるようにする。



自由民主党昭島市議団 篠原 有加 議員

昭島市の活性化について

実施は未定と聞いている。大局的に取り組むべき。②他市の状況を注視し、商工会や商店街との情報交換を行っていく。③現在、社

会福祉協議会において、パンフレットを配布しているが、②現在、市としての具体的な取り組みはないが、庁内で連携が必要な事項と認識しており、今後、調査・研究していきたい。

質問 昭島市の活性化について、①平成26年実施のまちコンの検証及び今年の実施は。②商店主が講師となり消費者との信頼関係を築くことを目的としたまちコンに取り組んで。③福祉協議会主催のサロン事業を、市民にもっと周知すべき。④くじら祭や郷土芸能まつり等に次世代育成の

ために若者参加で活性化を図るべきと考えるが。⑤若者参加で市の事業の活性化を図るため、審議会等に

質問 昭島市の活性化について、①会場の昭島駅南口、中神駅周辺の商店街のPR、地域の活性化、市民のつながりなど一定の効果が図られたと考える。商工会が実施した事業であり、今年の本会議等により市政への参画を期待している。

質問 引きこもりについて、①市の相談窓口は。②全庁的に連携し若者支援ということについて、③市役所での相談窓口は。④全庁的に連携し若者支援ということについて、⑤市役所での相談窓口は。

賛成 (5面下段より) 保険の制度にするために自給体の役割を果たすべきである。引き下げを強く要求し、本予算に反対する。

賛成 国民健康保険は、高齢者や健康上の理由により被用者保険を脱退した方が多く、負担すべき医療費は高めとなつていく。しかし、保険より効果的な健康増進策や疾病予防対策の充実強化を要望し、本予算に賛成する。

一般質問 (要旨)



桜 (昭島市民球場北)

針だが、認知症対策における市の取り組みは。②受診率向上に一定の効果があると認識しており、効果的なやり方や経費を削減できるようにしていく。

質問 市民の健康対策について、①がん検診の受診率向上への取り組みとして、未受診者へ電話や手紙で勧奨を行うコール・ピロリ菌検査の導入を。③健康の維持増進活動、地

賛成 熊崎真智子 議員 65歳以上の被保険者の負担割合を21%から22%に引き上げ、更に市は国からの財政調整交付金を1.8%分、4億1千762万9千円少なく試算。不足分を65歳以上の高齢者に負担させた。

賛成 更に介護報酬の引き下げや制度の改正で介護給付費は減少するところを多く見積もり、保険料を平均改定率6.5%増、基準月額5千700円とする改定は許せない。その上5千957万5千円の余剰金を見込み、積み立てることは認められない。介護保険料は引き下げるべきで、本予算に反対する。

質問 地域防災力について、①自主防災組織は、地域において共助の中核をなす組織である。救助・消火訓練を行う場所の確保や防災意識の普及等、現状と課題は。②市に登録している団体や企業への可搬ポンプの貸与、昭島消防署など関係機関とともに検討し、地域防災力の強化を図っていく。

質問 昭島市の活性化について、①平成26年実施のまちコンの検証及び今年の実施は。②商店主が講師となり消費者との信頼関係を築くことを目的としたまちコンに取り組んで。③福祉協議会主催のサロン事業を、市民にもっと周知すべき。④くじら祭や郷土芸能まつり等に次世代育成の

ために若者参加で活性化を図るべきと考えるが。⑤若者参加で市の事業の活性化を図るため、審議会等に

質問 昭島市の活性化について、①会場の昭島駅南口、中神駅周辺の商店街のPR、地域の活性化、市民のつながりなど一定の効果が図られたと考える。商工会が実施した事業であり、今年の本会議等により市政への参画を期待している。

質問 引きこもりについて、①市の相談窓口は。②全庁的に連携し若者支援ということについて、③市役所での相談窓口は。④全庁的に連携し若者支援ということについて、⑤市役所での相談窓口は。

賛成 国民健康保険は、高齢者や健康上の理由により被用者保険を脱退した方が多く、負担すべき医療費は高めとなつていく。しかし、保険より効果的な健康増進策や疾病予防対策の充実強化を要望し、本予算に賛成する。

賛成 国民健康保険は、高齢者や健康上の理由により被用者保険を脱退した方が多く、負担すべき医療費は高めとなつていく。しかし、保険より効果的な健康増進策や疾病予防対策の充実強化を要望し、本予算に賛成する。



自由民主党昭島市議団 小山 満 議員

地域防災力及び地域教育について

の課題がある。②社会教育関係登録団体については、ホームページへの掲載や施設窓口に冊子を用意し情報提供に努めているが、更に利便性が向上するように、活用方法を検討していく。



自由民主党昭島市議団 稲垣 米子 議員

市民の健康対策について

健康ポイント制度が平成27年度から実施されるが、内容と周知方法は。④国は認知症の早期診断・対応に力をつけるため、「初期集中支援チーム」を29年度までにすべての市町村に設置する方

市内に100の自主防災組織が結成されている。地域訓練を実施する中で会場確保が課題となっており、より地域に密着した訓練場所の確保を検討したい。②自主防災組織震災時活動マニュアル

の課題がある。②社会教育関係登録団体については、ホームページへの掲載や施設窓口に冊子を用意し情報提供に努めているが、更に利便性が向上するように、活用方法を検討していく。

質問 市民の健康対策について、①がん検診の受診率向上への取り組みとして、未受診者へ電話や手紙で勧奨を行うコール・ピロリ菌検査の導入を。③健康の維持増進活動、地

質問 昭島市の活性化について、①平成26年実施のまちコンの検証及び今年の実施は。②商店主が講師となり消費者との信頼関係を築くことを目的としたまちコンに取り組んで。③福祉協議会主催のサロン事業を、市民にもっと周知すべき。④くじら祭や郷土芸能まつり等に次世代育成の

ために若者参加で活性化を図るべきと考えるが。⑤若者参加で市の事業の活性化を図るため、審議会等に

質問 昭島市の活性化について、①会場の昭島駅南口、中神駅周辺の商店街のPR、地域の活性化、市民のつながりなど一定の効果が図られたと考える。商工会が実施した事業であり、今年の本会議等により市政への参画を期待している。

質問 引きこもりについて、①市の相談窓口は。②全庁的に連携し若者支援ということについて、③市役所での相談窓口は。④全庁的に連携し若者支援ということについて、⑤市役所での相談窓口は。

